

令和6年度 南九州市当初予算

一般会計 291億600万円 (対前年度比+7.7%)

特別・企業会計 132億195万円 (対前年度比△0.4%)

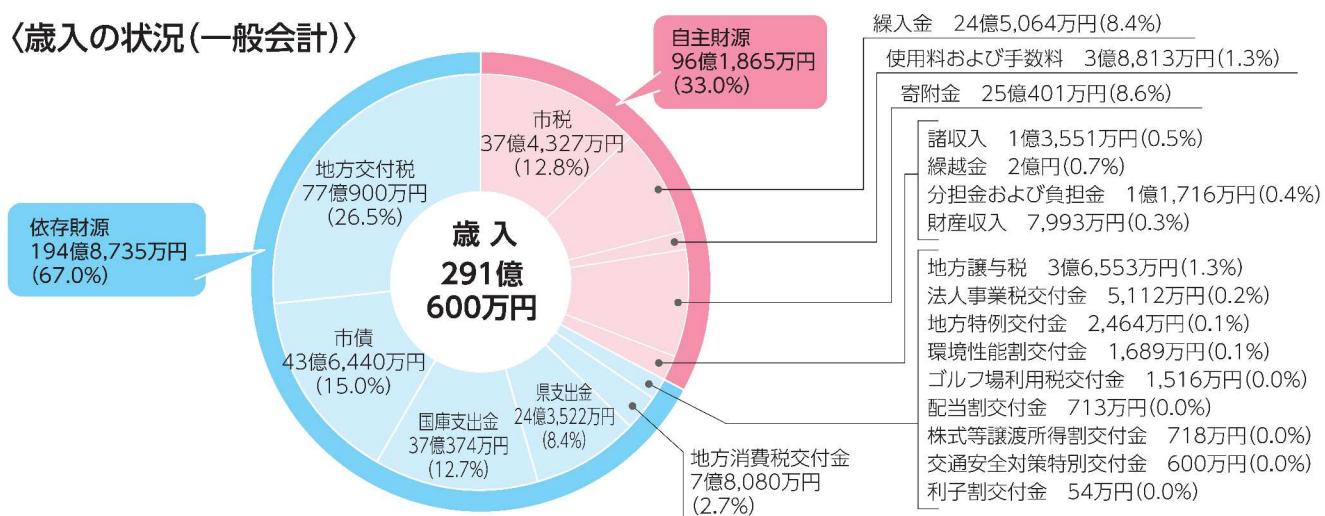
南九州市の令和6年度当初予算は、行政改革大綱、集中改革プランおよび中期財政計画に基づき、長期的視点に立った持続可能で健全な財政運営に努めるとともに、第二次総合計画において掲げた将来都市像の実現に向けた諸施策を確実に推進するため、選択と集中を徹底したメリハリのある予算編成としました。

特に、地域の発展と住民福祉の向上を図るため、「子育て支援の充実」、「効率的な行政運営の推進」などに重点的に予算配分を行い、激変する社会経済情勢や高度化・多様化・複雑化する行政需要に創意工夫を持って的確に対応していきます。

このようなことを踏まえた一般会計の総額は291億600万円で、前年度比7.7%、20億8,000万円の増と積極的な予算編成となりました。また、一般会計と特別会計および企業会計を合わせた予算総額は、423億794万7千円で、前年度比5.0%、20億3,234万8千円の増となりました。

令和6年度当初予算の歳入歳出状況

〈歳入の状況(一般会計)〉



総入金 24億5,064万円(8.4%)

使用料および手数料 3億8,813万円(1.3%)

寄附金 25億401万円(8.6%)

諸収入 1億3,551万円(0.5%)

繰越金 2億円(0.7%)

分担金および負担金 1億1,716万円(0.4%)

財産収入 7,993万円(0.3%)

地方譲与税 3億6,553万円(1.3%)

法人事業税交付金 5,112万円(0.2%)

地方特例交付金 2,464万円(0.1%)

環境性能割交付金 1,689万円(0.1%)

ゴルフ場利用税交付金 1,516万円(0.0%)

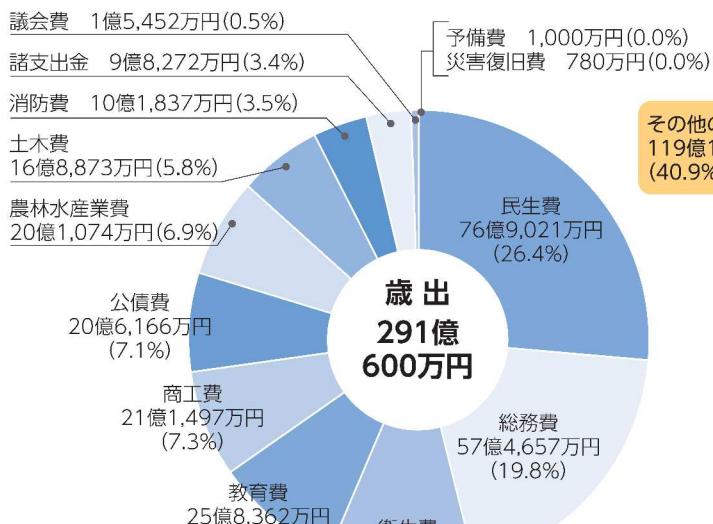
配当割交付金 713万円(0.0%)

株式等譲渡所得割交付金 718万円(0.0%)

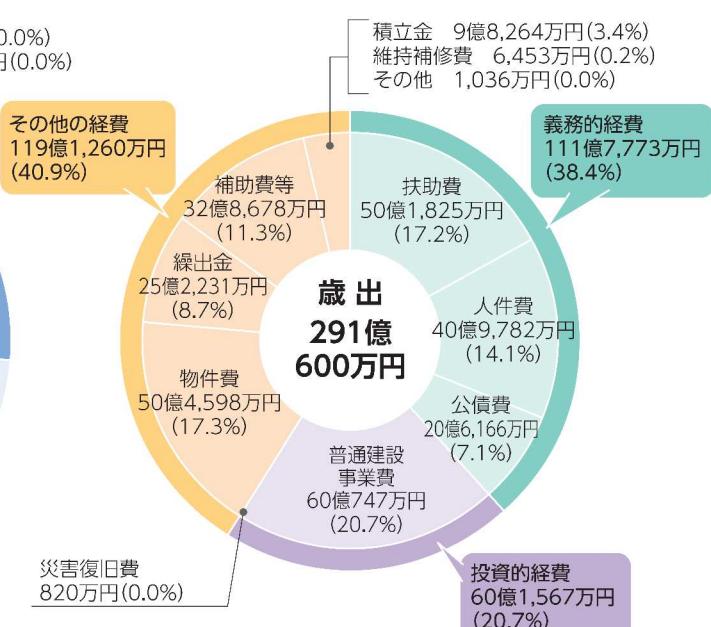
交通安全対策特別交付金 600万円(0.0%)

利子割交付金 54万円(0.0%)

〈目的別歳出の状況(一般会計)〉



〈性質別歳出の状況(一般会計)〉



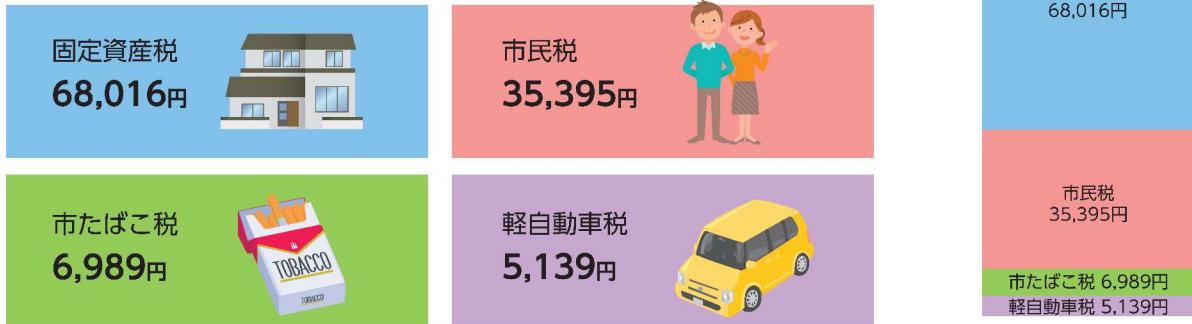
会計別の歳出予算額比較

区分	令和6年度	令和5年度	比較	
			増減額	増減率
一般会計	291億600万円	270億2,600万円	20億8,000万円	7.7%
特別会計	118億1,730万円	117億2,440万円	9,290万円	0.8%
国民健康保険事業特別会計	56億4,000万円	55億8,500万円	5,500万円	1.0%
後期高齢者医療特別会計	6億9,730万円	6億3,940万円	5,790万円	9.1%
介護保険事業特別会計	54億8,000万円	55億円	△2,000万円	△0.4%
企業会計	13億8,464万7千円	15億2,519万9千円	△1億4,055万2千円	△9.2%
水道事業会計	10億6,264万6千円	11億5,156万円	△8,891万4千円	△7.7%
公共下水道事業会計	2億2,343万6千円	2億2,611万3千円	△267万7千円	△1.2%
農業集落排水事業会計	9,856万5千円	1億4,752万6千円	△4,896万1千円	△33.2%
合計	423億794万7千円	402億7,559万9千円	20億3,234万8千円	5.0%

令和6年度当初予算を市民1人当たりに換算すると・・・

市民1人当たりが負担する市税 総額 115,539円

※金額は、令和6年2月29日現在の住基人口(31,963人)で計算しています。
(鉱産税、国有資産等所在市町村交付金は除く)



市民1人当たりに使われるお金 総額 910,615円

※金額は、令和6年2月29日現在の住基人口(31,963人)で計算しています。



令和6年度 当初予算の特徴

南九州市では、将来都市像である「人と自然が共生する 活気あふれる 住みよいまち

南九州市」を目標として掲げ、南九州市総合計画に基づきまちづくりを進めています。ここでは、令和6年度の当初予算の特徴について紹介します。

子育て支援の充実

1 児童手当支給事業 拡充

【5億810万円】

令和6年10月から、制度拡充の予定で、18歳到達後の最初の3月31日までの間にある子どもに対し、児童手当を支給するものです。

防災・安全交付金事業

一部新規

【1億3540万円】

防災・安全社会資本整備総合交付金事業（都市公園長寿命化）を活用して、諏訪運動公園の長寿命化を図りながら遊具などの建設により、子どもから高齢者まで幅広い年代がくつろげる空間を創出します。

産業の振興

1 園芸振興機械施設等導入支援事業 拡充

【500万円】

市内におけるマイホームの取得費用や住み替え住宅のリフォーム費用、子育て転入世帯の家賃、移住者へ普通免許取得費用のほか、市内に居住する新婚世帯の家賃や引っ越し費用に対し補助金を交付することで、若年層の移住定住を促し、地域の活性化を図ります。

効率的な行政運営の推進

1 新庁舎建設事業 一部新規

【23億5922万円】

新庁舎建設に向け、新庁舎の建築工事を中心に、敷地造成・外構工事などを行います。

教育環境の充実

1 地域子ども教室推進事業 一部新規

【186万円】

地域子ども教室の運営や夏休み期間中に子ども見守り事業を行うことで、心豊かな青少年の育成に努めます。

2 小・中学校ICT推進事業 【3762万円】

プログラミング教材やオンライン教材、授業支援クラウドなどICT関連の機器を最大限に生かし、学力の向上とともに児童生徒の情報活用能力の向上を図ります。

住みやすいまちづくりと移住・定住対策の充実

1 地域振興対策事業基金 新規

【1億2万円】

広く市民から意見を募集して実施する事業で、地域振興対策事業に要する経費に充てるための南九州市地域振興対策事業基金を新たに設置し地域活性化を図ります。

観光の振興

1 「番所公園」の活用による地域活力創出事業 新規

【1800万円】

「遊べる公園」「稼げる公園」「つながる公園」を公園の理念に、公園運営の核となる拠点としてツリーハウスを新たに設置するとともに運営体制の構築と持続可能な公園運営の仕組みづくりを行います。

2 荒廃農地等解消事業 新規 【500万円】

放棄茶園等の荒廃農地の解消を行うため、重機を用いての抜根、整地作業等の経費を助成し、新たな農作物の生産を行い、農業所得の向上を目指します。